



ご紹介

キャリバー 101 チェーン

斬新で大胆な現代的デザインが
18K ピンクゴールド、ホワイトダイヤモンド、
光沢のあるブラックのハイセラム®で登場

概要：

- **レディースウォッチメイキングの新たな形：**独自のデザインにより、機械的な洗練さと美的創造性を融合させた、高貴なジュエリーバングルウォッチの伝統を受け継ぐモデル
- **伝統とテクノロジーの融合：**クラシカルなジュエリーのコードと革新的でモダンな素材の融合
- **小型化の極み：**世界最小の手巻き機械式長方形ムーブメントキャリバー101が、その精度と技術力を余すところなく発揮

ハイジュエリーウォッチ「キャリバー101」シリーズに、まばゆいばかりの新たなモデル「キャリバー 101 チェーン」が加わります。ジャガー・ルクルトは、この卓越した機構によって、ハイジュエリーと高級時計製造の独創的な融合を改めて示しています。世界最小の手巻き機械式長方形キャリバーを、18K ピンクゴールド（750/1000）製の彫刻的なバングルの中心に配しました。ブリリアントカットのホワイトダイヤモンドが斜めに連なるバンドと、深い光沢のあるブラックのハイセラム®のバンドが交互に配され、女性らしさを大胆かつ現代的に讃えています。

キャリバー101：小型化への道のりにおけるランドマーク

小型化の芸術：時計が初めて携帯可能なサイズになった 16 世紀初頭以来、時計製造の歴史は、計時精度の向上と同様に、留まることのない小型化への探求の歴史として捉えることができます。根本的な課題は、部品の小型化には、ほぼ例外なく堅牢性や信頼性の低下という代償が伴うというジレンマを解決することでした。19 世紀半ば以降、ジャガー・ルクルトは、極めて小型のムーブメントを開発することで知られるようになり、これにより、美学や装飾性を追求するために機械的な品質を犠牲にする必要がなくなりました。ジャガー・ルクルトの技術革新には、1880 年にエナメル加工され、宝石がセッティングされた小型時計用に発売されたルクルト製キャリバー7HP、1908 年に発売されたわずか 1cm のルクルト製キャリバー6EB などがあります。

デュオプランのブレイクスルー：1920 年代になると、腕時計が懐中時計に取って代わり始めた一方で、ライフスタイルの劇的な変化に伴い、より小型の時計や独創的なデザインに対する新たな需要が



生まれていました。ルクルトの解決策がデュオプランでした。1925 年に発明され、特許を取得したこのムーブメントは、その名称の由来ともなった 2 層構造を持つ長方形であり、脱進機を 1 つの面にセットし、香箱と歯車を別の面にセットすることで、従来のキャリバーの輪列に必要なスペースを効率的に半分に削減することができました。同様に独創的なのは、ケースバックにセットされたフラットなリ्यूズによってゼンマイが巻き上げられる点です。ルクルトのマニファクチュールはさらに一歩踏み込み、1929 年にキャリバー101 を発表しました。デュオプラン構造を採用し、正確な計時機能と小型化の共存を究極の形で体現しています。

世界最小のレクタンギュラー手巻キャリバー：長さ 14mm、幅 4.8mm、厚さ 3.4mm（体積はわずか 0.2cm³）のキャリバー101 は、74 個の部品で構成され、重量はわずか 1 グラム、つまり、蝶 2 匹分の重さでした。そのテンプは毎時 21,600 振動（周波数 3Hz）を誇り、ゼンマイは 33 時間のパワーリザーブを備えています。コンピューターを使った設計やレーザーカッティング、CNC 加工などの技術が用いられる半世紀以上も前に、これらの技術を一切用いることなく製作されたものであり、まさに驚くべき偉業でした。時計製造におけるその独自の価値を際立たせるものとして、これは今日に至るまで、世界最小の手巻き機械式角型ムーブメントであり続けています。また、これは世界でも最も古いムーブメントの一つであり、現在も生産が続けられているほか、ジャガー・ルクルトが自社ブランド名で製作したジュエリーウォッチや、他の名門メゼンが製作したジュエリーウォッチにも採用されてきました。

精度における伝統：過去 90 年間にわたる技術の進歩により、素材、輪列の設計、製造技術の改良が進んできましたが、キャリバーのサイズや構造は変わっていません。現在は、98 個の部品で構成されていますが、すべての部品のサイズが非常に小さいため、カスタム製造および調整の必要があり、そのためキャリバー101 の現行モデルは、第 5 世代に位置づけられています。キャリバー専門のアトリエで、ほんの一握りの時計職人のみが、この微細なスケールのムーブメントを組み立てるために必要な技術を習得しています。器用さ、極めて高い精度、並外れた忍耐力が求められ、また 98 個の部品を組み立てるのに 40 時間を要するため、生産数は年間わずか数十点にとどまっています。

キャリバー101 チェーン：現代の女性らしさを大胆に表現

ジュエリーと時間が会える場所：ジュエリーウォッチの伝統は、携帯用の時計が、特権と富の希少かつ強力な象徴であった 18 世紀および 19 世紀のヨーロッパの宮廷に始まりました。金細工職人、宝石細工職人、エナメル職人、そしてジェムセッターたちの手によって彩られた時計製造と宝飾の芸術は、切っても切れない関係となりました。20 世紀初頭には、腕時計は女性が所有できる最も実用的な装身具として認められるようになりました。「キャリバー101」の極小のサイズがもたらす無限の創造の可能性を活かし、ジャガー・ルクルトは「キャリバー101 チェーン」を通じて、この伝統を大



胆で新たな方向へと導きます。この新作タイムピースは、1955 年に名声を博した「デュオプラン」モデル（「チェーン」という愛称で親しまれていた）へのオマージュ。その重厚な 18K ピンクゴールド（750/1000）製ポリッシュ仕上げのリンクで構成された編み込みチェーンブレスレットのデザインを、新作「キャリバー101 チェーン」バングル側面の彫刻的ディテールに取り入れています。

伝統的な時計デザインを覆す：グランドメゾンのデザイン部門は、このタイムピースの制作にあたり、ジュエリーをメインにしたアプローチを採用しました。ケースから着手するのではなく、まず、ブレスレットの形状、宝石のセッティングスタイル、装飾をデザインし、ケースとムーブメントは、最後の段階で組み合わせられます。これは、伝統的な時計デザインの工程を見事に逆転させています。300 時間以上にわたる技術的な研究開発を経て誕生した「101 チェーン」は、クラシカルなハイジュエリーの基準に従って製作されています。一方で、漆黒の高光沢セラミック複合材であるハイセラム®という最先端の素材技術を取り入れることで、こうした伝統と先進的な技術を融合させています。

ゴールドと先端セラミックの造形：このモデルは、18K ピンクゴールド（750/1000）の鋳造によって制作されています。1 本 1 本の時計のために特別に作られた独自の型を使用し、1 本ごとに作り出されています。鋳造後、表面は入念に仕上げられます。36 個のハイセラム®キャビティを丁寧に仕上げ、繊細でクリーンなエッジを作り、ダイヤモンドをセットするための穴を、精密に開けていきます。その後、リキッド・ハイセラム®を、手持ち式シリンジを用いて、キャビティに丁寧に注入します。素材が 18K ピンクゴールドと完全に面一になったら、精密に調整された圧力と熱による処理で硬化させ、その後、入念な研磨を施すことで、その豊かな色合いと鏡のような輝きを引き出します。

創造的な自由を讃えて：その後、バングルは、ジャガー・ルクルトのメティエ・ラール™工房に送られ、熟練のジュエッターによって 158 個のブリリアントカットのダイヤモンドが手作業でセットされます。最後に、バングルにブラックラッカー仕上げのダイヤルとダイヤモンドがセットされたベゼルを備えた小型時計が組み込まれます。ジャガー・ルクルトのミニチュア時計製造とハイジュエリーにおける卓越した技を余すところなく披露する新作「キャリバー101 チェーン」は、伝説的な「キャリバー101」がもたらす創造的な自由を、喜びに満ちたデザインで讃えています。



ジャガー・ルクルトが持つ、ミニチュア時計づくりにおける高度な技術的要件とジュエッティングの洗練された職人技の両方における卓越した専門技術に加え、技術や素材、デザインにおいて絶えず革新を追求する姿勢を体現する新作「キャリバー101 チェーン」ウォッチは、「キャリバー101」がもたらす創造的な自由を、喜びに満ちたデザインで讃えています。



技術仕様

キャリバー**101** チェーン

ケース：18K ピンクゴールド（750/1000）

サイズ：18.60 mm x 5.98 mm x 6.75 mm

キャリバー：手巻キャリバー101

機能：時、分

パワーリザーブ：33 時間

ダイヤル：ブラックラッカー仕上げ

宝石：ダイヤモンド 158 個（約 2.73 カラット）

ストラップ：18K ピンクゴールド（750/1000）、ハイセラム®、ブリリアントカット ダイヤモンド、
手首周り 160～165 mm

リファレンス：Q2842270

3 本限定モデル

ジャガー・ルクルト - ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™

1833 年以来、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ渓谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™として知られるマニュファクチュール工房は、1,400 を超えるキャリバーの制作と 430 以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190 年以上にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。時代を超え、常に時と共にあります。82 の工房、108 の職人技、235 の技法（うち 69 は独自の技法）を結集したマニュファクチュール工房は、その技巧に、デザインの美しさと独特で控え目な洗練とを組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。

jaeger-lecoultre.com